

製品名: PI3 キナーゼ p85 アルファ (3H5) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03618**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 84 kDa; Observed MW: 84 kDa

抗原情報

遺伝子名	PIK3R1
別名	PIK3R1; GRB1; Phosphatidylinositol 3-kinase regulatory subunit alpha; PI3-kinase regulatory subunit alpha; PI3K regulatory subunit alpha; PtdIns-3-kinase regulatory subunit alpha; Phosphatidylinositol 3-kinase 85 kDa regulatory subunit alpha; PI3-kinase subunit p85-alpha; PtdIns-3-kinase regulatory subunit p85-alpha
遺伝子 ID	5295
SwissProt ID	P27986
免疫原	PI3 キナーゼ P85 α の組換えタンパク質

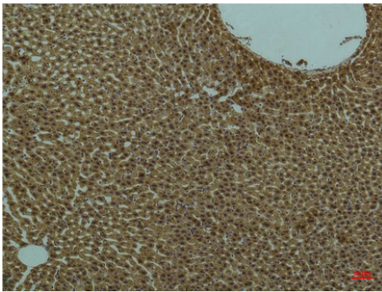
背景

SH2 ドメインを介して活性化（リン酸化）タンパク質チロシンキナーゼに結合し、アダプターとして機能して p110 触媒ユニットの細胞膜への結合を媒介する。インスリン感受性組織におけるインスリン刺激によるグルコース取り込みおよびグリコーゲン合成の増加に必須である。FGFR1、FGFR2、FGFR3、FGFR4、KITLG/SCF、KIT、PDGFRA、および PDGFRB に対する応答シグナル伝達において重要な役割を果たす。同様に、ITGB2 シグナル伝達においても役割を果たす。

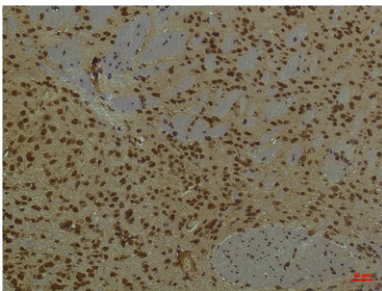
研究分野

シグナル伝達

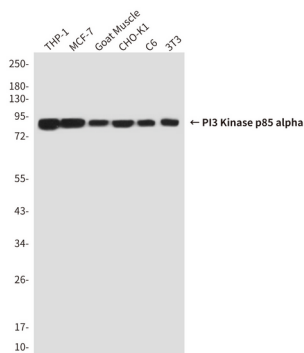
画像データ



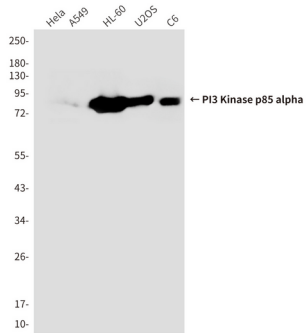
PI3 キナーゼ p85 アルファ (3H5) 抗体を使用したパラフィン包埋ラット肝臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



PI3 キナーゼ p85 アルファ (3H5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



THP-1、MCF-7、ヤギ筋肉、CHO-K1、C6、3T3 ライセート中の PI3 キナーゼ p85 アルファ (3H5) 抗体を用いたウェスタンブロット分析



PI3 キナーゼ p85 アルファ (3H5) 抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U2OS、C6 溶解物中の PI3 キナーゼ p85 アルファ (3H5) のウェスタン ブロット分析。